

報 告 書

会 議 名	議会との意見交換会
開 催 場 所	豊田学習等共同利用施設
日 時	平成28年11月12日(土) 14:00~15:08
参 加 人 数	10 人 (男 9 人 ・ 女 1 人)
出 席 議 員	吉 田 正 酒 井 正 宗 大 竹 伸 一 斉 木 一 三 丹 羽 孝 丹 羽 勉 木 野 春 徳
<p>【主な意見、提言、対応等】</p> <p>①定数、報酬等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬は下がって現在の金額なのか？前から292,000円できているのか？ ・定数は11人が妥当と思う。政務調査費はカットすべき。 ・議員はボランティアでやるべき。3割カットが妥当。 ・政務活動費は以前に遡り、調査せよ。 ・議員の報酬は長の30%だが、その根拠は？ ・交通費、政務活動費、年収はいくらになるのか？ ・年収は500万円前後とのことだが、年間活動日数は何日位か？ ・91日働いて450万円は高いのではないか？ ・引き下げるべきということではなく、収入に見合った以上の仕事をして欲しい。 <p>②その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹羽消防署の卓球問題は真相を解明すべき。町の広報に取り上げていないが。 ・救急車は、もう少し整備して欲しい。 ・町長が代わると、部や課の名前が変わる。電話をすると交換手が担当課に繋ぐのが遅い。 	

報 告 書

No.1

会 議 名	議会との意見交換会
開 催 場 所	下小口学習等共同利用施設
日 時	平成28年11月12日(土) 18:00~19:25
参 加 人 数	16人(男15人・女1人)
出 席 議 員	船戸光夫 岡孝夫 鈴木義彦 伊藤浩 柘植満 宮田和美 丹羽勉 倉知敏美
<p>【主な意見、提言、対応等】</p> <p>①定数、報酬等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今日のテーマは、議会との意見交換会にふさわしいものか？ ・議長が議運にこのような諮問をするのはいかがなものか？諮問書はあるのか？ ・議長が議員(仲間内)に諮問して、議員が議長に答申書を出すことは良いのか？ ・第三者、識者に議会の思いを伝え、審議の上、答申書を出してもらうやり方でないとおかしい。 ・不特定多数の住民意見を参考にして、議会で決めるのは無責任である。 ・近隣で最少は10人。40万円出しても良い。議員は年配ばかり、若い人がチャレンジできる報酬を。議会をスリムな体制とし、若い人も入って議員の報酬は上げ、一方で総報酬は下げるのはどうか。 ・議員の仕事は地元のことでなく、町全体のことを考えるべき。 ・議員は非常勤であり、給料を上げることは理解を得られないし、委員会を兼任すれば人は減らせるのでは？仕事量は増えるが、対応可能であれば、減らす。 ・「報酬を上げて若い人を」。耳ざわりは良いが、現役時代に活躍され、知識・経験・豊富な方が議員でも良いと思うし、報酬の妥当性は分からないので議会と識者で英断されたらどうか？ ・報酬を上げれば立候補者は増えるのか？魅力ある議員とはなんなのか？近隣比較ではなく、大口町独自で決めれば良い。 ・定数を30人で報酬を半分にして、日当制で土日の夜に議会を開き、ボランティアとして改革する、又は10人以下としてもう少し高給とする。判断は外部の諮問機関を作ってやるべき。 	

報 告 書

No.2

会 議 名	議会との意見交換会
開 催 場 所	下小口学習等共同利用施設
日 時	平成 2 8 年 1 1 月 1 2 日 (土) 1 8 : 0 0 ~ 1 9 : 2 5
<p>【主な意見、提言、対応等】</p> <ul style="list-style-type: none">・立候補するしないは、地域で考えること。区が 10 あるから 10 人、15 区なら 15 人必要といったことは、次元が違う。・適正な報酬は難しい。年代別に 50 代、60～64 歳、65 歳以上の 3 段階に分けたらどうか？・政務活動費、月額 5000 円では何もできないのでは？ <p>②その他（文書にて）</p> <ul style="list-style-type: none">・議員定数 全町で 11 名・柿の橋の拡幅・北小学校東側、国道 41 号下トンネル付近・役場前道路東へカーブの付近	